

船舶事故等調査報告書

平成26年8月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013横第62号
事故等種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成25年5月16日 12時43分ごろ
発生場所	静岡県静岡市清水港の新興津 ^{しんおきつ} 1号岸壁 清水港外防波堤北灯台から真方位268°620m付近 （概位 北緯35°02.3′ 東経138°31.0′）
事故等調査の経過	平成25年5月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	コンテナ船 ^{サヌキ} SANUKI（シンガポール共和国籍）、13,448トン
船舶番号、船舶所有者等	9146065（IMO番号）、MEDITRINA SHIPPING PTE. LTD
乗組員等に関する情報	船長（インドネシア共和国籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	本船 左舷後部外板に擦過傷 岸壁 梯子型防舷材及び波高計に曲損
事故等の経過	本船は、船長ほか22人（全員がインドネシア共和国籍）が乗り組み、平成25年5月16日12時30分ごろ、入船左舷着けしていた清水港の新興津1号岸壁（以下「本件岸壁」という。）において、離岸作業を開始した。 本船は、離岸作業中に後進をかけたところ、12時43分ごろ、清水港外防波堤北灯台から真方位268°620m付近において、左舷後部が本件岸壁に衝突した。 本船は、引船の援助で本件岸壁から離れて検疫錨地に錨泊し、海上保安部の調査を受けた後、衝突から約15分後に出港した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南東、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 下げ潮の末期
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	不明
気象・海象の関与	不明
判明した事項の解析	本船は、清水港で離岸作業中、後進をかけた際に左舷後部が本件岸壁と衝突したものと考えられるが、乗組員から情報が得られなかったため、衝突に至った状況を明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が、清水港で離岸作業中、後進をかけた際に左舷後部が本件岸壁と衝突したことにより発生したものと考えられる。